

【3月1日～3月31日 届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
金子 秀人	広野
鈴木 彩	岩手県
岡田 仁志	浅立
大井 里紗	酒田市
新野 暁彦	広野
車田 知子	茨城県

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
荒砥乙	小湊 立太 春菜	あかり
鮎貝	布川 和浩 美沙	と蒼
鮎貝	カイアマ 聖-アノリウ 智子	たテッド 蘭
広野	新野 詠幾 真奈実	はや 隼 世
高玉	佐藤 純平 千帆	よつ葉

おくやみ

住所	氏名	年齢
十王	佐藤 悦子	94
高岡	小関 きぬ	89
畔藤	高橋 義克	61
横田尻	金田 たか	94
横田尻	町田 昭次	86
高玉	長谷部 洋一	83
山口	児玉 志武	76
荒砥乙	梅津 光子	96
鮎貝	上田 理智子	84
横田尻	田苗 福司	84
十王	蹄辰 次	92
山口	大瀧 成	91
畔藤	菅原 とみ	78
横田尻	覚張 おうん	90
荒砥甲	佐藤 節	87
荒砥乙	橋本 穂成	91
荒砥乙	江口 裕	85

戸籍の窓に載せたい方は、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。

クローズアップ



1_紅花娘による心を込めたおもてなし 2_冬のしらたか恒例の餅つき 3_参加者の興味を引いた和紙人形 4_寒い冬だからこそ紅花染め 5_深山工房を見学。このほか、登り窯や和紙漉き作業風景などを見学した

魅力満載の「冬」満喫 「冬のしらたかエクスカursion事業」

旅行会社や旅行誌の編集者の方などをお招きし、3月21～22日の日程で「冬のしらたかエクスカursion事業」が町内で行われました。

「エクスカursion」とは、従来の見学会や視察とは異なる「体験型の見学会」のこと。今回は、以前から白鷹町に宿泊するツアーを造成していただいている旅行業者さんや旅行誌の編集長さんをはじめ、首都圏で雑貨屋を営まれている方、町観光交流大使の青木実さんなど7人の方に参加いただきました。

1日目は、山形鉄道フラワ―長井線シンボル車両（食堂車）に乗車いただき、しらたか旅先案内人による町の紹介をお聞きいただきながら、あゆ茶屋の雛御膳や紅花娘が振る舞う赤すももわいんなどを味わっていただきました。その後、のどか村に移動し、餅つきや紅花染め、紅点（さ）しを体験。夜の懇談会では、トマトすき焼きや馬肉タルタルといった「シラタカ・レットメニュー」を試食いただいたほか、伝統ある高玉芝居の舞踊をご覧いただきました。

2日目は、ジャンボタクシー「レトロン」に乗車いただき、朝一にどりのむ農園直売所を視察。その後、「白鷹銘菓めぐり」と題して町内4つの菓子舗を回っていただいたほか、あゆ茶屋、農家民宿「山野草」をめぐっていただき、2日間を通して冬から早春のしらたかの魅力を五感で感じていただきました。

なお、この事業は「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部が主催、一般財団法人白鷹町アルカディア財団が主管となって実施したもので、参加いただいた皆様からご助言いただき、魅力ある情報発信の展開や、観光資源の掘り起こし・磨き上げを学んだ2日間となりました。